



令和2年2月7日
海上保安庁

潜水士育成システムをマレーシアに伝授！

～技術指導のため海保潜水士を派遣～

海上保安庁は、2月16日(日)から3月7日(土)までの間、マレーシア国海上法令執行庁(MMEA)に潜水士等8名を派遣し、潜水技術指導者の育成を支援します。本研修には、インド沿岸警備隊(ICG)の研修生も参加する予定です。

【概要】

海上保安庁は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて、本取組みを通じて世界の海上保安機関との信頼関係の深化を図るとともに、法の支配に基づく自由で開かれた海洋秩序の維持・強化に貢献していきます。

海上保安庁では、2014年からマレーシア国に対し中長期的に潜水技術向上のための支援を実施しております。

2014年から2017年に実施されたJICAプロジェクト『フェーズ1』では、当庁特殊救難隊員を含む潜水士を計3回派遣し、マレーシア国海上法令執行庁(MMEA)研修生計52名に対して、潜水基礎技術等を付与するなど、潜水士の育成を実施してきました。

2018年からは、『フェーズ2』として、MMEA自らが継続的にOJTを実施出来る体制構築を目的に、『フェーズ1』で育成してきた潜水士を、潜水技術指導者として養成すべく、支援を実施しており、今回は第2回目の研修となります。

また、今回の研修には、インド沿岸警備隊(ICG)からの要請を受け、2019年2月に実施された第1回研修に引続き、ICG研修生が参加する予定です。

1. 日程

令和2年2月16日(日)から3月7日(土)まで (21日間)

2. 場所

マレーシア国海上法令執行庁研修訓練センター(マレーシア・クアンタン)
(AMSAS: Academy Maritime Sultan Ahmad Shah)

3. 派遣者

海上保安庁モバイルコーポレーションチーム:MCT	1名
警備救難部救難課	1名
海上保安大学校訓練教官(潜水担当)	2名
第三管区海上保安本部羽田特殊救難基地特殊救難隊員	1名
第六管区海上保安本部呉海上保安部巡視船くろせ潜水士	1名
第七管区海上保安本部大分海上保安部巡視船やまくに潜水士	1名
第十一管区海上保安本部宮古島海上保安部巡視船はりみず潜水士	1名

4. 訓練対象者(予定)

MMEA 潜水技術指導候補者等
ICG 潜水土

16名
3名

5. 主な研修カリキュラム

(座学)

- ・安全管理
- ・潜水活動計画
- ・潜水支援体制

(プール・海洋実習)

- ・潜水基礎技術
- ・水面下捜索法
- ・水面下救助法
- ・緊急時対処法

6. 昨年度の訓練状況



プール実習



海洋実習